

週報

国際ロータリー第 2660 地区

平成 31 年 1 月 22 日

第 2833 回例会

第 2416 号



インスピレーションになるう

豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2018～19 年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン
BE THE INSPIRATION

Rotary



2018.7～2019.6

会 長 武枝敏之
副 会 長 谷野桂子
幹 事 矢口正登
雑誌・広報・会報委員長
森本博明

本日（1 月 22 日）のプログラム

「ロータリーは人づくり」

卓話者：木越正司様

ガバナー補佐エレクト（大阪西）

城口俊雄様

第 2660 地区 職業奉仕委員会

豊中 RC 卓話担当：矢野 昭

～ 職業奉仕フォーラム～

次回（1 月 29 日）のプログラム

「ペナン島（マレーシア）の紹介」

卓話担当：小寺潤一

☆会長の時間☆

「職業奉仕月間に因んで」

2018-19 年度 会長 武枝敏之

1 月は職業奉仕月間です。本日職業奉仕フォーラムが例会終了後開催されます。職業奉仕月間に因み「職業奉仕の手引き：実践しよう」より引用しました内容を掲載いたしました。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。具体的には、次の各項を奨励することにあります：

第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること

第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。とあります。

「ロータリーの目的」は、ロータリーの存在目的とロータリアンの責務について記した哲学的な声明です。職業奉仕は、「目的」の第 2 項を土台としており、この項で、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。

- ・ 職業上の高い倫理基準
- ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとするには、職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。以下にいくつかの方法をご紹介します。
- ・ 例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う ・ 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす
- ・ 高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す
- ・ 若者のキャリア目標を支援する
- ・ 専門能力の開発を奨励し、指導する

職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。

この記述をもう一度読み返し本日の卓話及びフォーラムに参加してください。

理事会での報告になりますが、今後の奉仕活動の重点項目として当クラブが独自に実施している留学生支援の継続のために会費徴収に合わせて 5000 円を上乗せさせていただくことを決議しました。来年度からの実施になりますことをご了承ください。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例会日時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事務局：10 時～16 時（土日祝を除く）

HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆ 例会出席報告 ☆

	第2832回	第2829回
例会日	1月15日	12月18日
①会員数 A	35	36
(内出席免除者)	5	5
②出席義務者数	30	31
③出席義務者出席数	20	24
④出席免除者出席数	4	3
⑤メイクアップ数		2
⑥出席義務者欠席数	10	7
出席率 %	70.59%	85.29%

出席率(前回) = ③+④/②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤/②+④

○ 幹事報告 ○

- ・大阪北梅田 RC より
「第四回会長・幹事会の案内」が届きました。
- ・大阪北 RC より
「大阪 RAC50 周年記念式典の案内」が届きました。
- ・大阪 RC より
「2019-20 年度役員/事務局情報の報告依頼」が届きました。

☞ 掲 示 板 ☞

- ・職業奉仕フォーラム
日 時：1月22日(火) 本日例会終了後
場 所：ホテルアイボリー 例会場
- ・教育フォーラム
日 時：1月26日(土) 13:30~
場 所：ホテルアイボリー 「かやの間」
- ・第2回被選理事会開催
日 時：1月29日(火) 例会終了後
場 所：ホテルアイボリー 例会場前
- ・地区チーム研修セミナー
日 時：2月2日(土) 13:30~16:00
場 所：大阪国際会議場
- ・IM ROTARY DAY
日 時：2月9日(土) 12:00受付/13:30開会
場 所：NHK大阪ホール
第一部：基調講演
「感性を研ぎ澄ませ！楽しく！苦しく！美しく！」
講師：林 敏之 NPO法人ヒーローズ会長
感動人生プロデューサー
- 第二部：シンポジウム
「繋ごう未来への感動を！ノーサイドのあとに」
パネリスト：坂田好弘/林 敏之/大東和美/五郎丸歩
主 催：国際ロータリー第2660地区ガバナー 山本博史
ホストクラブ：大阪大淀ロータリークラブ
- ・フレッシュロータリアン懇親会
日 時：2月9日(土) 18:00~予定
場 所：場所の詳細はまだ来ていません、ロータリーデーの後の集まりです。

- ・地区ロータリー財団補助金管理セミナー
日 時：2月16日(土) 13:00~17:00
場 所：大阪YMCA

♪本日の唱歌♪

トロイカ

雪の白樺並木 夕日が映える
走れトロイカ ほがらかに
鈴の音高く

響け若人の歌 高鳴れバイヤン
走れトロイカ かるやかに
粉雪蹴って

黒いひとみが待つよ あの森越せば
走れトロイカ 今宵は
楽しいうたげ

走れトロイカ 今宵は
楽しいうたげ

唱歌担当：小川佳伸

唱歌担当：

- ・ 1月29日「スキー」 山形会員
- ・ 2月 5日「我等の生業」 森本会員

◎副幹事・副SAA当番◎

- 1月副幹事 山形 進 会員
- 1月副SAA 小牧 義昭会員
- 2月副幹事 渡 達也 会員
- 2月副SAA 奈須 正典会員

☆1月受付当番☆

チーフ：山形会員

- 1月22日 米田 眞、西蔵仁司各会員
- 1月29日 小牧義昭、岩本洋子各会員

1月12日新年互礼会と1月15日のニコニコ箱報告

新年明けましておめでとうございます。

1月12日（新年互礼会）

木村、澤木、豊島、村司、米田、畑田、矢野、
矢口、森本、横田、佐川、福盛、松山、北村、
松尾、武枝、小牧、篠原、宮田、小川、山形、
西蔵各会員



新年明けましておめでとうございます。

1月15日

谷野、眞下、奈須、渡、松本各会員

- ・誕生日祝いを頂いて 豊島会員
- ・結婚記念日祝いを頂いて 佐川会員
- ・家内の誕生日祝いを頂いて 小牧、眞下各会員
- ・年末家族会で景品を頂いて 米田、松山各会員

ニコニコクイズで1位でした。 米田会員
ニコニコクイズで2位でした。 福盛会員
ニコニコクイズで5位でした。 森本会員
小牧会員にお世話になりました。 福盛会員
小川会員にお世話になりました。 豊島会員
新年互礼会欠席のお詫び 奈須会員

1月15日の卓話

「金融経済学講座のご紹介」

卓話担当：渡 達也



国境を越えて経済・金融を巡る情報が交錯し、私たちの日々の生活にも深く影響が及ぶ今日において、私たちが抱える現代的課題の一つに金融リテラシーの向上があります。とりわけ転機を迎える日本の現況を考えますと、すべての市民に関わる大切なテーマであると考えます。金融リテラシーとは、金融に関する知識を学ぶことに加え、これから先の家計管理や生活設計に主体性を持って取組み、これを合理的に活かすことを含みます。多重債務・金融商品詐欺などから自分や家族を守るためにも、また生涯生活設計の確度をより高め、資産寿命を管理するためにも、金融経済の基礎的知識の活用は必要不可欠です。人生100年時代を迎えた今日、とりわけその重要性は高まってきています。金融経済に関する基礎知識を体系的に学び、主体的に判断し活用・実践していけるよう、国の関係省庁が政策レベルで関与することで、多様な教育機会が積極的に提供されています。野村證券では、本業を通じた社会貢献活動の一環として、全国各地の様々な組織団体及び公共インフラ等に対して、金融経済に関する基礎知識の普及を目的とした講座・勉強会を提供、経済の健全な発展並びに金融リテラシーの向上を通じたより確かな生涯生活設計の実現に向けて取り組んでいます。

講義の主なテーマとしては「経済と暮らしのゆくえ」、「ライフプランと資産管理」、「金融経済の基礎知識」、「相続・贈与を巡る話題、資産形成と投資非課税制度」などがあります。

本日はそのなかのひとつである「金融経済の基礎知識」の講義内容をご紹介します。

人生100年時代を豊かに過ごすために、人生を支える3本柱であります①体の健康②心の健康③お金の健康、この三つの健康がとて重要になってくる時代になりました。昭和から平成になり、そして次世代に移りゆく中でこれまでの常識が通用しない時代になってきております。高度成長期に高かった金利は0に近くなり、為替は360円だったものが110円前後となり、高値で38000円あった日経平均は20500円程度へと変化してまいりました。金利低下が家計に与える影響を見ますと1980年に定期預金が7.25%あったときは100万円10年預金をしていると204万円になりました。現代の金利では100万円は100.1万円にしかありません。その現状を踏まえながらライフプラン、マネープランを立てる必要があります。家計診断を行い「収入」「支出」「金融資産推定残高」を把握することでマネープランを見直し、資産寿命を延ばし安定した老後に備えることは重要です。このような変革の時期にあって選択肢を多く持ち検討するために「貯蓄」「投資」の違いや「リスク」という事に関して理解を深めていただくのは非常に有意義です。NISAについても紹介させていただきます。少額投資非課税制度と言って個人の資産づくりの促進と「貯蓄から投資へ」の流れを促す制度でございます。経済の成長を個人の資産の成長に取り込み資産形成を促す制度です。

正しい金融知識は身を守る事にもつながります。金融を語った悪質な詐欺なども増えております。我々はこういった活動を通して皆様の金融リテラシーの向上に一助できるよう今後も活動を継続してまいります。

ありがとうございました。